

議、周は一層戦争化した。ジラ戦争が妙に行はれ、廣運会は半搾取者を成功した。然し戦争激化するに伴い、あきまつて陣圧がやつて来た。此の凶险な事態ある五工場主は、ナシキナシナシ工場主を煽りたるアド工場に対する一制三分の貨物価下を強要しました。争議は起らざる同窓生がいた。争議周は一層火氣を燃やした。そこで遂にセントラルストラックス威々は千工場主を叩き伏せた。半搾取者毎日たゞの間又は棉本入りや入出貨下りを許さないが、三水の團結を感ずて全部撤回された。食糧第三工場の五工場の賃衣費は、後ろ貨物を搬出しようとしながった。奴等の行はは過度の言語的攻撃だ。この時仲介者が現はれた。争議周又立工場主とセントラルストラックスの争議團は仲介者より人格尊重して時戦を休止した。この時工場主は争議周前線と感ぜ、一方自殺で一售をして値下を失へる余地なしと仲介者を裏切った。血迷ひの彼等は食糧に向うて交渉を拒絶しろ。糧庫ある食糧は大の宣言に盲徳じて交渉を命令を拒絶して来た。

五工場主の悪辣なる策謀を見破りな。

決戦に近づき争議團は奮起した陣営を立派に初歩の敗績迄一步も遡る所と云ふ決定的斗争の血腥を誓うて争戦は廣げらるゝ。南支那水、ナガエヌ名の青年前衛斗士はメメ陣圧の勇に遂に争議周の犠牲となる。勿論、争議周の志士は益々激昂した。以上を以て今月廿九日、情勢報告とす。

日本労働組合總聯合

関東メリヤス工組合、争議團

別記二、

檄

資本の攻勢、商業子供ノ工ノ雇工中に勞役に半ばメリヤス工諸君、諸君が渠處處跋扈急禽類一派の産業合理化強打に対しそれ不ストの大蓋を切つて以來既に四十日堅き圍愁と撲殺を繰り返す斗争に今等は満腔放意を表すものでありましまで陣圧極まりたき資本家は生は支配的地位の維持と大量的擷取の合理化のために一切の政治的機構を動算して五年半産階級の生存の自由を剥夺し血を啜り骨までしゃぶらんとしているのであります

全國二〇〇万の失業者の存在は何よりその事實を雄弁に物語つてゐるのである實にメリヤス工諸君もその犠牲となりました、今は決してこの暴虐に生じたはならぬたゞおまことに堅き附羽的に斗ひ取らぬはならぬ、日々は全労働者階級の主導に於て諸多の戦ひを徹底的に應接せ人事を並言ふのであります、諸君の惨敗は全労働者の惨敗だ最後の人まだかくべし般之れうとも退くな労働者の解放は労働者自身の力でなせ

一九三〇・八・二八

東京印刷工聯合會

神田淡路町一一一

関東メリヤス工組合、争議團